

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK23)

(函館水試担当地区)

2013年10月15日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田	10/7	0	18.6	32.90	0	0	0	0	0	
噴火湾東部		5	18.6	32.88	0	0	0	0	10	Di10
12.5		10	18.9	33.13	0	0	0	0	0	
		15	18.8	33.27	0	0	0	0	0	
		20	18.6	33.37	0	0	0	0	0	
		25	18.0	33.48	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシ フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシ・アキュミナータ
 Alexandrium アレキサン德里ウム =旧名 プロトコオラクス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii
 Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシ ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシ トリホス
 Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシ ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシ コウダータ
 Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシ インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシ ルジエイ
 Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシ ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾東部に出現しています。

水温は10月上旬は、噴火湾東部は18.0~18.9°Cです。

(担当: 馬場勝寿・金森誠・佐藤政俊)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK24)

(函館水試担当地区)

2013年10月15日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	10/7	0	18.5	33.33	0	0	0	0	20	Dt20
太平洋中部 14.0		10	18.3	33.40	0	0	0	0	10	Dro10
		20	16.6	33.57	0	0	0	0	0	
		30	15.0	33.91	0	0	0	0	0	
知内	10/15	0	18.5	33.34	0	0	0	10	0	
津軽海峡 10.5		10	18.5	33.37	0	0	0	0	0	
		20	18.2	33.53	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* テイノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* テイノフィシス・アキュミナータ
 Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトゴニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii
 Dn=*Dinophysis norvegica* テイノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* テイノフィシス トリポス
 Dm=*Dinophysis mitra* テイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* テイノフィシス コウダータ
 Di=*Dinophysis infundibula* テイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* テイノフィシス ルジエイ
 Dro=*Dinophysis rotundata* テイノフィシス ロテュンダ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋中部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋中部と津軽海峡に出現しています。

水温は10月中旬は、太平洋中部は15.0～18.5°C、津軽海峡は18.2～18.5°Cです。

(担当: 馬場勝寿・金森誠・佐藤政俊)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK25)

(函館水試担当地区)

2013年10月25日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A.o.</i> 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
森 噴火湾西部 11.5	10/15	0	17.9	33.05	0	0	0	0	0	
		10	17.9	33.08	0	0	0	0	0	
		20	17.9	33.10	0	0	0	0	20	Dt20
		30	17.6	33.15	0	0	0	0	0	
八雲 噴火湾西部 12.6	10/19	0	16.9	32.89	0	0	0	0	0	
		5	16.8	32.93	0	0	0	0	20	Dm10, Di10
		10	16.8	33.00	0	0	0	0	0	
		15	16.7	33.58	0	0	0	0	0	
		20	15.5	33.90	0	0	0	0	0	
		25	14.6	33.98	0	0	0	0	0	
30	14.2	34.00	0	0	0	0	0			

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトゴニオラックス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾西部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現しています。

水温は10月中旬は、噴火湾西部は14.2~17.9°Cです。

(担当: 馬場勝寿・金森誠・佐藤政俊)